



消 防団員が日ごろの訓練成果を披露——。6月1日、旭文化の杜公園で消防操法大会が開催され、消火技術を競い合いました。主な結果は次のとおり(敬称略)。

【団体】

ポンプ車の部／1位：第3中隊第2分団第2部
2位：第1中隊第3分団第1部 **小型ポンプの部**
／1位：第3中隊第1分団第2部 2位：第2中隊第5分団第3部

※旭市代表として海匠支部消防操法大会に出場。

【個人】

ポンプ車の部／最優秀指揮者：高野和也(第1中隊第3分団第1部) 最優秀1番員：山本圭一(第2中隊第4分団第2部) 最優秀2番員：神原郁美(第1中隊第1分団第2部) 最優秀3番員：清野祥啓(第1中隊第3分団第1部) 最優秀4番員：土屋勝(第2中隊第7分団第1部) **小型ポンプの部**／最優秀指揮者：土屋尚登(第1中隊第2分団第2部) 最優秀1番員：小林昌城(第1中隊第3分団第2部) 最優秀2番員：平野幸男(第1中隊第3分団第3部) 最優秀3番員：石橋堅(第2中隊第6分団第3部)

旭市消防操法大会

「放水開始！」地域を守る消火技術で勝負



- ①標的に向かい放水開始
- ②演技前に円陣を組む部
- ③ホースを担いで走り出す

(仮称)道の駅あさひ直売出荷希望者説明会

開業に向けて説明会を開催

平 成27年度中の開業を目指し、施設整備が進められている(仮称)道の駅あさひ。この道の駅に農畜水産物や加工品の出荷を希望する生産者に向けた説明会が、5月19日～23日にかけて旭市商工会館など市内4か所で開催されました。施設概要や運営方式などについての説明が行われると、来場者たちからは手数料や商品の出荷に関する質問が相次いでいました。

なお農畜水産物などの出荷申込期限は7月31日(木)です。くわしくは、企画政策課政策推進班(☎62-5382)まで。



来場者から質問の手が挙がる(干潟公民館)

5
20

1日も早い完成を目指して



要望書を手渡す会長の明智市長

第16回銚子連絡道路整備促進地区大会が、いいおかユートピアセンターで開催されました。出席した関係者など約700人は、1日も早い事業促進を図る決議を採択。会長から

知事宛ての要望書が提出されました。また「魅力ある新しいふるさとづくり」と題し、前宮城県知事の浅野史郎さんによる基調講演も行われました。

5
25

早朝からたくさんの人たちが参加



拾い集められたたくさんのごみ

ごみの散乱防止と再資源化促進の普及啓発を図るため、春のゴミゼロ運動が市内一斉に実施されました。この日、早朝から子ども会や老人クラブを含む9,750人の市民が参加。道路脇の草むらや側溝などから約15tものごみが拾い集められました。

第16回銚子連絡道路整備促進地区大会が、いいおかユートピアセンターで開催されました。出席した関係者など約700人は、1日も早い事業促進を図る決議を採択。会長から

6
14

参加型パフォーマンスで笑顔



手ほどきを受け風船の剣が完成

来場者も参加できる演目があり、バルーンアートなどで作品を完成させると、たくさんの笑顔がありました。

「見て、聴いて、試して、楽しいひとときを」と、海上公民館で「総合エンターテインメントSHOW」が開催されました。披露されたのは大道芸、バルーンアートやマジック。

6
15

365人が参加し、体を動かす



笑顔の一打

旭スポーツの森公園で「市民スポーツのつどい」が開催され、365人が参加しました。行われたのはヘルスバレーボール、グラウンドゴルフ、ティールボールの3種目。グラウンドゴルフに出場した小学生たちは、打ち方を教えてもらうなど、お年寄りたちと笑顔で言葉を交わしながらコースを回っていました。

旭スポーツの森公園で「市民スポーツのつどい」が開催され、365人が参加しました。行われたのはヘルスバレーボール、グラウンドゴルフ、ティールボールの3種目。グラウンドゴルフに出場した小学生たちは、打ち方を教えてもらうなど、お年寄りたちと笑顔で言葉を交わしながらコースを回っていました。

旧食彩の宿いいおか荘屋上津波緊急避難施設完成・公開

高い所へ逃げる間がないときに備え

旧食彩の宿いいおか荘の屋上に、津波緊急避難場所として整備していた施設が完成しました。3階建て建物の側面に取り付けられた外階段は鉄骨造り。屋上の避難



外階段を使って屋上に上る地元住民

場所は海拔15.7m、定員は600人で転落防止柵や太陽光発電式の照明を備えています。普段は施錠されていますが、緊急時には扉のプラスチックカバーを外し上ることができます。

また完成に伴い5月25日、地元住民などに公開。訪れた人は「施設ができて少しは安心」などと話していました。

よい歯のコンクール、歯・口の健康啓発標語コンクール

歯や口の健康づくりで「歯っぴー」

歯に関する知識を広め関心を持ってもらおうと、よい歯のコンクールなどが6月12日、飯岡保健センターで開催されました。入賞は次のとおり(敬称略)。

【よい歯のコンクール】

8020の部／最優秀賞：渡邊とく(二) 優秀賞：大橋芳雄(中谷里)、伊藤静枝(口)、渡邊計利(ハ) 親と子の部／最優秀賞：安藤加賀子・ひより(イ)

【歯・口の健康啓発標語コンクール】

小学生の部／最優秀賞：「健康な歯がある幸せかみしめて」井澤千聡(中和小6年) 中学生の部／最優秀賞：「歯みがきで守ろう『食べる楽しみ』を」高橋愛(飯岡中3年)

※最優秀賞受賞者を旭市代表として県審査会に推薦。



よい歯のコンクールの最優秀賞受賞者(前列)